

●サービス管理責任者・児童発達支援管理責任者基礎研修 研修内容及びカリキュラム

実施方法	科目及び内容	時間数
講義動画 の視聴	オリエンテーション	10分
	1 サービス管理責任者の基本姿勢とサービス提供のプロセスに関する講義	
	【講義】サービス提供の基本的な考え方	60分
	サービス提供の基本的な考え方として、利用者主体の視点、自立支援の視点、エンパワメントの視点、ICFの視点、現実的な支援計画に基づくサービス提供、連携の必要性等について理解する。	
	【講義】サービス提供のプロセス	90分
	PDCAサイクルによるサービス内容を確認することの重要性とその方法、個別支援計画の意義を理解する。	
	休憩	50分
	【講義】サービス等利用計画と個別支援計画の関係	90分
	サービス等利用計画における総合的な援助方針を導き出すプロセスを理解し、個別支援計画の出発点がサービス等利用計画の総合的な援助方針であることを認識する。また、サービス等利用計画が生活全体の範囲に及び、個別支援計画が生活全体をイメージしながらも事業所内サービスに重点を置いた計画であることを理解する。	
	【講義】サービス提供における利用者主体のアセスメント	150分
サービス提供における利用者を主体としたアセスメントの考え方やその手法について理解する。また、障害種別や各ライフステージ、各サービスにおいて留意すべき視点について理解する。		
【講義】個別支援計画作成のポイントと作成手順	60分	
個別支援計画の作成におけるポイントと手順についての事例等を活用し、作成の視点がリスクマネジメントのみに陥らないように、エンパワメントの視点やストレスの活用について理解するとともに、作成の手順を習得する。		
集合研修 9時30分 ～ 19時	オリエンテーション	10分
	2 サービス提供プロセスの管理に関する演習	
	【演習】個別支援計画の作成	270分
	モデル事例を活用したグループワークにより、サービス等利用計画に示される総合的な援助方針、長期目標及び短期目標を踏まえて、個別支援計画の支援内容、担当者、連携の頻度等について検討する。それに基づき、支援目標、支援内容を設定し、個別支援計画を作成する。	
	休憩	50分
	【演習】個別支援計画の実施状況の把握（モニタリング）及び記録方法	180分
モデル事例を活用したグループワークにより、事業者が提供している支援のモニタリングについて、サービス等利用計画との連動性を念頭に置きながら、視点・目的・手法等を理解する。		